

□ 要請番号 (JL24823B12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ニカラグア	G102 環境教育		個別	新規	2年	・2024/3 ・2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

サン・セバスティアン公立初等学校

3) 任地 (マナグア県マナグア市) JICA事務所の所在地 (マナグア市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1986年に開校したサン・セバスティアン初等学校は、幼児・初等・中等(通学・遠隔)教育を担う公立校で、午前と午後の二部制をとっている。児童・生徒は幼児部122名、初等部(1年～5年生)870名、中等部(1年～5年)879名が在籍し、幼児部3名、初等部27名、中等部48名の教員が指導に当たっている。初等・中等教育のカリキュラムには環境教育も組み込まれている。同配属先は、2020年JICAニカラグア事務所BIWAKOタスクフォースのプロジェクト「ソロトラン湖保護のための環境教育」による「フローティング・スクール」にも参加した。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国ではごみの分別は一般的でなく、その意識も環境教育も浸透していない。同配属先は、JICAのBIWAKOタスクフォースが実施した「フローティング・スクール」への参加と学びをきっかけに、環境教育活動に力を入れている。校内には分別ごみ箱が設置され、児童・教師は正しいごみの捨て方を学び実践している。また2023年から、自分たちで作った野菜を給食に利用できるよう、学校菜園での野菜作りを開始する予定である。しかし、これまで担当の教員はおらず、手探りの状態である。そこで、持続可能な環境教育・活動に取り組む必要があるとし、本要請に至った。隊員には、学校内での環境教育や野菜作りのサポートの他、児童の住む地域での環境教育活動が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚や教員に対して以下の活動を行う。

- 児童・生徒に対し、環境保全や学校菜園に関する教材づくりや活動を行う。
- 学校菜園の灌漑システム作りの支援を行う。
- 地域住民(児童・生徒の保護者)に対し、環境に対する意識の変容を促すようなワークショップを行う。
- 教員を対象とした環境教育の研修を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、いす

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
学校長(女性、経験25年、50代)
同僚教員(男性1名、経験5年、50代)(女性1名、経験15年、50代)
活動対象者:
教員48名、職員15名、児童生徒2306名、学校地域住民(児童生徒保護者)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]： ()

[性別]： () 備考：

[学歴]：(大卒) 環境科学 備考：教員や学生に指導助言を行うため

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：教員や学生に指導助言を行うため

[汎用経験]：

- ・ゴミ・コンポスト等の啓発活動経験
- ・環境関連活動の経験や知識

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

住居はホームステイを予定